

九州英語教育学会ニューズレター

2025年4月1日

会長挨拶

九州英語教育学会会長 中村 典生

新年度が始まりました。長崎では桜が満開です。

あらためまして、昨年度8月24日・25日に実施されました、第49回全国英語教育学会・福岡研究大会では大変お世話になりました。石原知英実行委員会事務局長、大下晴美副実行委員長、また会場校であった福岡工業大学の土屋麻衣子副会長をはじめとする多くの皆様のご尽力のお蔭で、成功裏に大会を終えることができました。ご参加なされた全国の皆様方からも「内容的に充実した素晴らしい大会だった」「ホスピタリティにあふれていた」等の感謝の声が届いています。あらためまして心より御礼を申し上げます。

さて、2030年度の新学習指導要領の実施に向けて、現在中教審教育課程企画特別部会で議論が始まっています。この後、今秋ごろまでに論点整理が行われ、この論点を踏まえて、各教科等の専門部会で具体的な改訂の議論が行われるようです。現行学習指導要領時のスケジュールを考えると、この改訂作業は2027年年初頭には終わっていることが考えられます。残すところあと2年ですね。もうすぐです。

九州英語教育学会も、この改訂の動きを静観しているわけにはいきません。私たちはこれまで、様々な研究成果を示してきました。不易・流行の観点も踏まえて、学会として現行学習指導要領実施の成果と課題についてももう一度検証し、この改訂の議論に積極的に関わっていくことも重要だと思っています。是非今こそ、会員の皆様からの多くの研究・実践を発信していただきたいと思っております。

その発信の舞台として、本年度は全国英語教育学会第50回の記念大会があります。日程は8月9日、10日、会場は獨協大学です。九州英語教育学会も、11月29日に大分大学での年次研究大会を予定しております。

どうぞ今年度が会員の皆様にとって、さらなる飛躍の一年となることを願っております。

全国英語教育学会第49回福岡研究大会報告

【大会事務局あいさつ】

全国英語教育学会第49回福岡研究大会では、中村典生実行委員長のもと、およそ1年前の7月頃から準備に取り掛かりました。大会ウェブサイトの構築やプログラム・予稿集の作成、会場まわりの手配と調整といった事前の準備から、大会当日の受付や案内まで、多くの会員の方々に実行委員としてご参加いただいたおかげで、九州地区らしいホスピタリティが存分に発揮されたすばらしい大会となりました。大会事務局からも、この場をお借りしてお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。

全国英語教育学会第49回福岡研究大会事務局
石原知英(鹿児島大学)

【大会記録】

日時:2024年8月24日(土)・25日(日)
場所:福岡工業大学
主催:全国英語教育学会
担当地区学会:九州英語教育学会
全国英語教育学会会長:深澤清治(広島大学名誉教授)
大会実行委員長:中村典生(長崎大学)
実行副委員長:土屋麻衣子(福岡工業大学)
実行副委員長:大下晴美(大分大学)
大会事務局長:石原知英(鹿児島大学)
共催:学校法人福岡工業大学
後援:福岡県教育委員会、福岡市教育委員会

全国英語教育学会第 49 回福岡研究大会報告

●自由研究発表・実践報告 227 件、ポスター発表 7 件、授業研究・課題研究フォーラム 6 件、ワークショップ 3 件、九州地区特別企画 3 件、学部生・院生フォーラム、特別講演、シンポジウムが行われました。

●参加者数 734 名、協賛企業参加 24 社 66 名

【特別講演】

「『英語教育』に『コミュニケーション』の矢を放つ」

講師：榎本剛士（大阪大学大学院人文学研究科准教授）

【シンポジウム】

「日本の英語教育の将来：AI の衝撃－英語教室はどう変わるのか？」

コーディネーター 石井雄隆（千葉大学・理化学研究所）

登壇者 石井雄隆（千葉大学・理化学研究所）・

水本篤（関西大学）・柳瀬陽介（京都大学）

2024 年度総会議事録

日時：2024 年 12 月 7 日（土） 10:00-11:00

場所：オンライン開催（地区大会が開催されなかったため）

議長：瀧本 哲弘（鹿児島大学）

【議題】

1. 2023 年度決算報告及び 2024 年度予算案

事務局より 2023 年度会計報告に関する説明があり、監査の結果、業務および会計に関して適正に運営されている旨の報告がありました。また、事務局より 2024 年度の予算案が提案され、承認されました。詳細は、次頁（会計報告、予算）をご参照ください。

2. 2025 年度役員について

事務局より 2025 年度九州英語教育学会役員案が提出され、承認されました。2025 年度役員の変更点については、以下の通りです。

（新任および役職変更）

評議員：大藪 修一（九州産業大学）

坂口 寛子（福岡県立春日高等学校）

入江 有希（鹿児島大学教育学部附属中学校）

紀要編集委員長 兼 評議員：呉屋 英樹（琉球大学）

紀要編集委員：Lavin Richard（熊本県立大学）

（退任）

評議員：甲斐 しのぶ（大分市立王子中学校）

紀要編集委員長 兼 評議員：森 千鶴（福岡教育大学）

紀要編集委員：Robert Long（九州工業大学）

退任された先生方におかれましては、役員として多大なるご尽力を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。森千鶴先生は長きにわたり紀要編集委員長としてご尽力いただき、2024 年度で委員長を退任されますが、今後も紀要編集委員としてご協力いただく予定です。

※2025 年度役員一覧は、2025 年 7 月末発行予定の紀要に掲載しておりますので、ご確認ください。

3. 日本学術会議協力学術研究団体、学術刊行物申請

会長より、日本学術会議協力学術研究団体への申請と、本学会紀要の学術刊行物への申請が提案され、承認されました。事務局からは、申請から承認までに、半年から最大で 2 年程度の期間を要するとの説明がありました。

【報告事項】

1. 学会の会員数

会員数：212 名（2024 年 11 月 20 日時点）

福岡(55) 佐賀(9) 長崎(12) 熊本(34) 大分(19) 宮崎(24)

鹿児島(21) 沖縄(14) 九州外(24)

2. 2025 年度九州英語教育学会大分研究大会

（総会時点での情報）

場 所：大分大学

2023 年度会計報告・2024 年度予算

資料1

九州英語教育学会 2023(令和5)年度会計報告

2024(令和6)年4月1日作成
2024(令和6)年12月7日総会提出

	予算	決算	
収入			*「その他」内訳
前年度繰越金	1,538,656	1,538,656	利子 17
会費(九州)	760,000 (4,000×190人)	702,000 (4,000×166人+38000通払い等)	KASELE協賛展示料 80,000
会費(全国)	280,000 (2,000×140人)	262,000 (2,000×131人)	KASELE当日参加者 9,000
全国より事務局手当	30,000	30,000	紀要掲載(10,000×11本) 110,000
その他	260,000	279,857*	紀要CD販売 2,000
計	2,868,656	2,812,513	JASELE/パンフ郵送費(全国より) 28,840
			課題研究フォーラム補助 50,000
			「その他」合計 279,857
支出			**「査読手当及び送料」内訳
紀要印刷費	500,000	337,800	査読手当(1,500×24編) 36,000
研究大会費用	100,000	169,250	為替手数料(200×37枚) 7,400
全国事務局へ送金	280,000 (2,000×140人)	262,440 (2,000×131人+振込手数料)	郵送料 504
郵送料金	150,000	137,825	「査読手当及び送料」合計 43,904
事務局費用	70,000	79,555 (封筒代など)	
全国大会フォーラム補助費	200,000	223,370	***「その他」内訳
査読手当及び送料	43,200	43,904**	全国大会準備金の振込手数料 880
ホームページ担当手当	23,000	24,051 (15,000×1人+PDFメイン料+振込手数料)	(利子に対する)税金 2
紀要編集委員長手当	15,000	15,220 (15,000×1人+振込手数料)	「その他」合計 882
事務局手当	50,000	50,440 (50,000×1人+振込手数料)	
全国理事会事務局旅費	0	0 (オンライン開催)	
慶弔費	0	0	
研究大会ポスター代	50,000	0	
全国英語教育学会準備金	100,000	100,000	
その他	0	882***	
予備費	1,287,456	1,367,776	
計	2,868,656	1,444,737	
次年度繰越		1,367,776	

適正に会計処理されていることを
認めます。

令和6年4月30日

長 加奈子
大田亜紀

資料2

九州英語教育学会 2024(令和6)年度予算

2024(令和6)年4月1日作成
2024(令和6)年12月7日総会提出

(単位:円)

	2023(令和5)年度実績	2024(令和6)年度予算	
収入			
前年度繰越金	1,538,656	1,367,776	
会費(九州)	702,000 (4,000×166人)*	720,000 (4,000×180人)	
会費(全国)	262,000 (2,000×131人)	280,000 (2,000×140人)	*「その他」
全国より事務局手当	30,000	30,000	紀要掲載(10,000×10本) 100,000
その他	279,857	130,000 *	JASELE/パンフ郵送費(全国より) 30,000
計	2,812,513	2,527,776	合計 130,000
支出			
紀要印刷費	337,800	500,000	**「査読料及び送料」
研究大会費用	169,250	0	査読手当(1,500×20編) 30,000
全国事務局へ送金	262,440	280,000	為替手数料(200×40枚) 8,000
郵送料金	137,825	150,000	送料(520×10人) 5,200
事務局費用	79,555	80,000 (封筒代など)	合計 43,200
全国大会フォーラム補助費	223,370	0	
査読手当及び送料	43,904	43,200 **	
ホームページ担当手当	15,220	15,000	
ホームページ契約料(1年間)	8,831	8,000	
紀要編集委員長手当	15,220	15,000	
事務局手当	50,440	50,000	
全国理事会事務局旅費	0	0	
慶弔費	0	0	
研究大会ポスター代	0	0	
全国大会準備金	100,000	100,000	
その他	882	0	
予備費	1,367,776	1,286,576	
計	2,812,513	2,527,776	

事務局からのご連絡

1 全国英語教育学会第 50 回記念埼玉研究大会のご案内

2025 年 8 月 9 日(土)・10 日(日)に獨協大学で研究大会が催されます。そのご案内は同封したパンフレットにございますのでぜひご覧ください。研究発表の申し込みは、大会ウェブサイトで受け付け予定です(<https://kate-jp.sakura.ne.jp/cf/>)。参加申し込みにつきましては、会員、非会員の区別なく行えます。九州からのたくさんのご発表、ご参加をお願いいたします。

* The 50th Annual JASELE Conference will be held on Aug. 9 and 10, 2025. A conference guide is enclosed with this sheet. Presentation proposals are to be accepted via the conference website (<https://kate-jp.sakura.ne.jp/cf/>).

2 第 52 回九州英語教育学会大分研究大会のご案内

今年度の九州英語教育学会の研究大会を以下の通りに開催します。

期日: 2025 年 11 月 29 日(土)

場所: 大分大学

実行委員長: 大下晴美先生 (大分大学)

副実行委員長: 朝美淑子先生(大分大学)、大谷由布子先生 (大分大学)

ご案内は 8 月頃郵送する予定です。

* The 52nd Annual KASELE Conference will be held on November 29, 2025, at Oita University. A conference guide will be mailed around August.

3 会費納入のお願い

昨年度も、会費の納入と名簿の整備にご協力いただき、ありがとうございました。同封の会費納入状況をご確認のうえ、本年度のお支払いもよろしく願いいたします。なお、納入状況は、2025 年 3 月 31 日までのデータに基づき作成しております。行き違い等がありましたらご容赦のほど、お願いいたします。ご不明な点がありましたら、事務局までお問い合わせください。全国英語教育学会にも加入されている方は、2025 年度の会費が未納である場合、JASELE Journal の受け取り・投稿と、2026 年度の全国大会での研究発表ができませんので、お忘れのないようお願いいたします。全国・九州ともに会費納入締め切り日は、**2026 年 2 月 28 日**です。

なお、九州英語教育学会会則により、3 年間会費が未納の場合は、退会いただくことになっておりますので、ご承知おきください。

*Please check your payment status as indicated and pay any unpaid fees. If you are a JASELE member, please make sure that your JASELE membership fees have been paid. Only members who pay JASELE membership fees are entitled to receive the JASELE Journal, and to make presentations at the JASELE conference in the following academic year. The deadline for JASELE and KASELE fee payment for the year 2025 is **February 28, 2026**. If a KASELE member fails to pay fees for three consecutive years, their membership will be automatically cancelled.

4 連絡先・ご案内などの送付先の変更について

住所やメールアドレス、勤務先等の変更がありましたら事務局までメールにてお知らせください。さまざまなご案内をメールでお送りすることがありますので、メールが届かない方やメールを事務局にお知らせいただいていない方は、ぜひご連絡くださいますようお願いいたします。

*Please email us if you have changed your address, email address, or workplace. Since we may send various announcements via email, please contact us if you have not been receiving emails or have not yet provided your email address to the office.

5 九州英語教育学会ウェブサイトについて

ホームページは、担当の大下晴美先生(大分大学)にご尽力いただいで運営されております。ご活用ください(<http://kasele-j.org/>)。 * The KASELE website is supported by Dr. Harumi Oshita of Oita University and can be found at <http://kasele-j.org/>.

ご不明な点がありましたら、下記の事務局にお問い合わせください。今年度も九州英語教育学会が会員の皆様の研究・教育・交流にお役に立てますようお願いしております。

* If you have any questions, do not hesitate to contact the Office Coordinator. Your support and patience are greatly appreciated.

KASELE OFFICE

興津 紀子 Noriko OKITSU (KASELE Office Coordinator)

〒889-2192 宮崎県宮崎市学園木花台西 1 丁目 1 番地 宮崎大学教育学部

1-1 Gakuen Kibanadai Nishi, Miyazaki-shi, Miyazaki 889-2192 University of Miyazaki

Faculty of Education E-MAIL: office.kasele@gmail.com